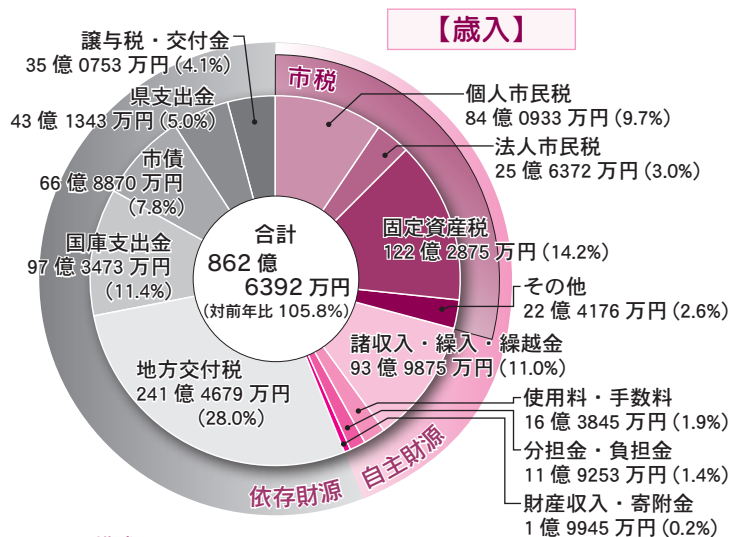


平成20年度決算をお知らせします

9月定例市議会において、平成20年度決算が承認されましたので、その概要をお知らせします。
 今回は、ウサギさんとカメさんの会話で解説をします。

問い合わせ先 市役所本庁舎行財政改革課 TEL (0857) 20-3111



※()…構成比
 ※各グラフの構成比は、端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

一人当たり41万円の支出

ウサギさん いろいろと分からないことがあって尋ねるけど、今日はよろしくね。

カメさん こちらこそ。

ウサギさん いつも思うんだけど、金額が大きくて、ピンとこないね。

カメさん そうだね。市民一人当たりで考えてみようか。

歳出の決算額が約818億円、平成20年度末の人口が約19万7千人とすると、一人当たり約41万円を支出したことになるね。

ウサギさん なるほど。その41万円は、具体的には何に使っているの。

お金の使い道は？

カメさん そうだね。支出の集計方法は二通りあって、使道（性質別）でいえば、いちばん多いのが公債費、つまり市債（借金）の返済で、6万8千円、次が人件費、つまり職員の給料で6万4千円ということになるね。

ウサギさん 毎年、必ずかかってくる経費だよな。

カメさん そうなんだ。だから、ここ数年は市債借入れや職員数を重点的に減らして、この支出を抑えられるように努力しているんだ。

ウサギさん 市民ニーズに柔軟に対応するために工夫しているってことだね。それじゃあ道路や学校なんかの、モノを作ったりするための経費はどれくらい使っているの？

カメさん 投資的経費というんだけど、3万8千円くらいなんだ。

ウサギさん 公債費や人件費に比べるとずいぶん少ない気がするけど。

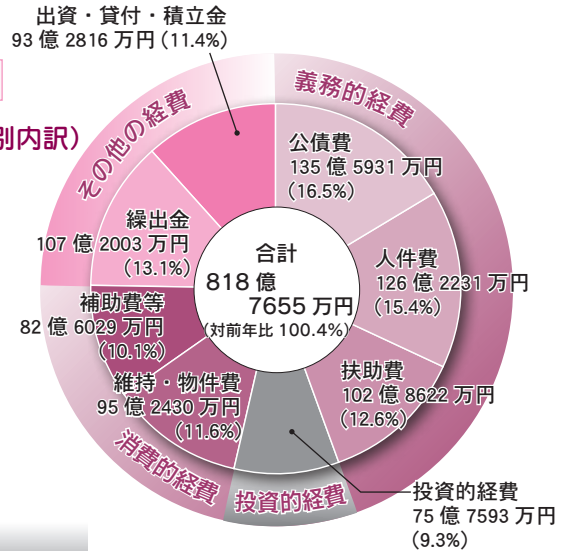
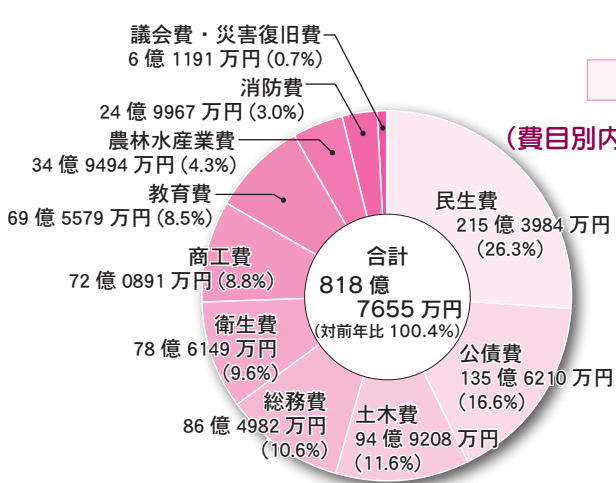
カメさん 今はどこの市町村でも、よほど大きな企業があつて税収が多くない限り、投資に使えるお金は少ないんだ。だから、鳥取市では将来のことも考えて、税収が増えるような事業、例えば、砂像によるまちおこしなんか力を入れてるんだ。

ウサギさん もう一つの集計方法は何なの？

カメさん 費目別といって、民生費、商工費、教育費というように、行政の目的別に分類する方法なんだ。いちばん多いのは民生費、つまり保育所や医療保険の経費ということになるね。

ウサギさん 市民一人当たり約11万円か。4分の1が使われてるんだね。そう考えれば健康に気を付けなきゃと思っちゃうね。

一般会計 歳入・歳出の内訳



歳入歳出総括表 (一般会計・特別会計)

区分	歳入	歳出
一般会計	862 億 6392 万円	818 億 7655 万円
特別会計	518 億 8056 万円	512 億 7546 万円
土地区画整理費	8 億 9414 万円	8 億 5611 万円
下水道事業費	124 億 7937 万円	124 億 1568 万円
簡易水道事業費	9 億 6311 万円	9 億 3574 万円
公設地方卸売市場事業費	4702 万円	4667 万円
駐車場事業費	4378 万円	4378 万円
国民健康保険費	173 億 3997 万円	173 億 1053 万円
老人保健費	19 億 3424 万円	18 億 9339 万円
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費	632 万円	603 万円
住宅新築資金等貸付事業費	1 億 6228 万円	1 億 4753 万円
土地取得費	1414 万円	1414 万円
墓苑事業費	7376 万円	4414 万円
集落排水事業費	30 億 4117 万円	30 億 3547 万円
介護保険費	128 億 7499 万円	125 億 3340 万円
財産区管理事業費	1228 万円	1146 万円
温泉事業費	9918 万円	9918 万円
観光施設運営事業費	7124 万円	7124 万円
介護老人保健施設事業費	8181 万円	8181 万円
後期高齢者医療費	17 億 4176 万円	17 億 2916 万円
合計	1381 億 4448 万円	1331 億 5201 万円

用語解説

歳入 1年間のすべての収入。
市税 市に納められた税金。
地方交付税 日本全国どこに住んでいても一定水準の行政サービスが受けられるように、国が国税の一部を税収入額の少ない地方自治体に交付するもの。使い道の制限はありません。
諸収入 市税、地方交付税などの定められた項目以外の収入。大部分は市が行う各種貸付の回収金です。
市債 道路、公園など毎日の生活に欠かせない施設の整備や、公共施設の建設のための借入金。
国庫支出金 国が地方自治体に交付する資金で、使い道が明確に定められています。
譲与税・交付金 国が集めた自動車

重量税、県が集めた地方消費税などから配分される資金。
県支出金 県が市町村に交付する資金で、使い道が明確に定められています。
繰入金 基金を取り崩した資金と特別会計の剰余金を一般会計に繰り入れたもの。
繰越金 前年度から当年度に繰り越された資金。
分担金・負担金 特定の利益を受けた人に負担していただく資金。
使用料・手数料 市の施設を使用したり、住民票の交付を受けたりした時に負担していただく資金。
財産収入・寄附金 市の財産を売却・運用して得た資金と、寄付を受けた資金。

金融危機の影響
ウサギさん 去年アメリカで金融危機があったよね。その影響は鳥取市にもあるの？
カメさん もちろん。ただ、税金に関しては、前年の所得を基準に計算するから、影響が出るのは平成21年度以降だね。むしろ、支出の方で、中小企業向けの融資とか、いろ

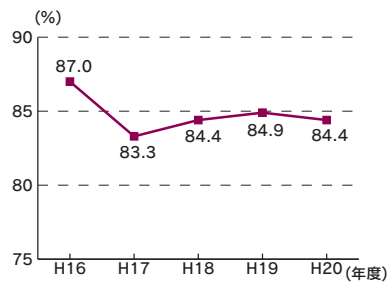
んな対策を行って、影響が小さくなるように努力したんだ。
ウサギさん スーパープレミアム付き商品券の発行もその一環だね。私も商品券でしっかり買い物したよ。
「トツカイ」とは？
ウサギさん そういえば、ニュースなんかで「国の特別会計」とか「トツカイ」という

言葉をよく聞くけど、あれは何なの？
カメさん 「トツカイ」は特別会計といって、下水道の使用料や各種保険料など、特定の事業を運営するために設ける会計のことなんだ。一般会計とは収支を別にして、基本的に独立採算で運営しなければいけないんだ。
ウサギさん 「カクレミノ」な

財政の健全性の分析

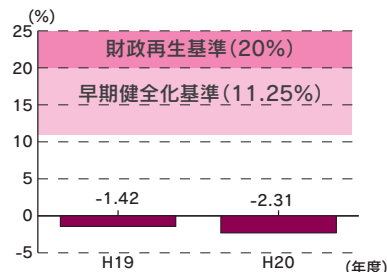
経常収支の推移

毎年常に支出しなければならない経費に使われている一般財源が、自由に使える一般財源の総額と比較して、どの程度の割合を占めているかを表したものの。



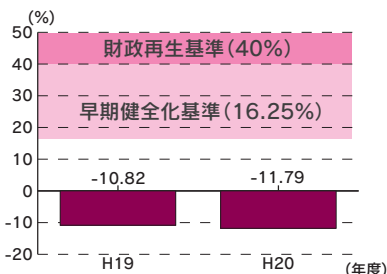
実質赤字比率

一般会計等(注1)を対象とした実質赤字額(繰上充用+支払繰延額+事業繰越額)の、標準財政規模(注2)に対する比率



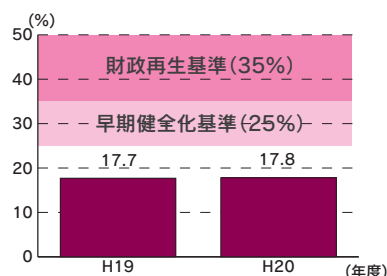
連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字額、または資金不足額の標準財政規模に対する比率



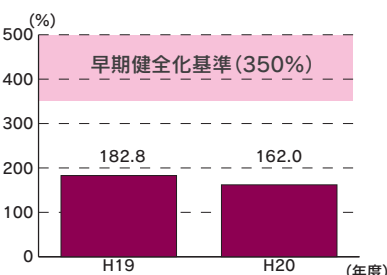
実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金(注3)の、標準財政規模に対する比率



将来負担比率

地方公社や、損失補償を行う出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率



資金不足比率

各公営企業の資金不足額の、事業規模に対する比率

特別会計の名称	資金不足比率 (%)
水道事業会計	— (不足なし)
工業用水道事業会計	— (不足なし)
病院事業会計	— (不足なし)
下水道事業費特別会計	— (不足なし)
簡易水道事業費特別会計	— (不足なし)
公設地方卸売市場事業費特別会計	— (不足なし)
集落排水事業費特別会計	— (不足なし)
温泉事業費特別会計	— (不足なし)
観光施設運営事業費特別会計	— (不足なし)

(注1) 一般会計等：一般会計と、独立採算を原則とする公営企業会計等を除く特別会計を合わせたもの

(注2) 標準財政規模：地方公共団体の一般財源の標準的な大きさを示す指標で、地方税や地方交付税など、地方公共団体が自由に使えるお金の大きさを表す

(注3) 準元利償還金：一部事務組合等が起こした地方債の償還財源に充てたと認められる負担金等のこと

カメさん それは、財政が健全かどうかということだね。
ウサギさん それで結局のところ、鳥取市はダイジョウブなの？
カメさん そのとおり！
鳥取市はケンゼン？
ウサギさん それで結局のところ、鳥取市はダイジョウブなの？

カメさん 借金額は、市民1人当たり約58万円。去年は約61万円だったから、2万円減ったことになるね。
ウサギさん これからはどうしていくの？
カメさん 借金はなるべく早く返したいから、新規の市債活用を減らすのと、返済の時期を繰り上げる努力をするよ。これからもずっと、効率的な都市経営をめざしていくので応援してね。
ウサギさん さつき借金を返す話をしたけど、あとどれくらいあるの？
カメさん 借金額は、市民1

市債の残高

一般会計	1141億4345万円
(前年度からの減)	46億0434万円
特別会計	932億0452万円
(前年度からの減)	14億0715万円
合計	2073億4797万円
(前年度からの減)	60億1149万円

年度を通じて市債の発行を抑えるとともに、繰り上げ償還を積極的に行ったため、平成20年度は過去最大の市債の縮減額となりました。

※決算報告の詳細は、本ホームページで公開しています。